



第2回定例会 議案と内容

こども医療費助成に 関する条例

— 全員賛成 —

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こども医療費助成制度における医療費の一部助成の対象年齢を、現在「中学3年生まで」としているものを、「18歳まで」に拡大するため改正するものです。

障害程度区分審査会 の委員の定数等を定 める条例

— 全員賛成 —

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正により、「障害程度区分」が「障害支援区分」に改められたことに伴う改正です。

景観条例

— 全員賛成 —

町の景観形成を図るうえで、影響の大きい一定規模以上の太陽光発電施設を、届け出の対象行為として明確にするため改正するもの

です。

下水道条例

— 賛成14・反対1 —

消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、下水道使用料に転嫁する消費税の規定を改めるとともに、下水道使用料の不正未払いの防止に関する規定を追加するものです。

討論

反対

深沢宏美 議員

公共下水道の使用料に消費税を上乗せする条例の改正であるが、消費税引き上げで8兆円もの負担増、労働者の賃金は上がらず、さらに公共料金の引き上げは地域経済にも影響する、住民の生活を守るためにも消費税増税中止を求めるべきであり、安易に増税はすべきではなく、公共料金の消費税増税に反対する。

賛成

平山泰紀 議員

下水道条改正は、消費税5%から8%に移行するための改正であり、消費税法

に基づくもので賛成する。

水道給水条例

— 賛成14・反対1 —

消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、水道料金に転嫁する消費税の規定を改めるものです。

討論

反対

深沢宏美 議員

水道の給水使用料に消費税増税分を上乗せする条例の改正であるが、料金自体が県内では高く、料金徴収を民間委託したことにより、滞納者の多くが低所得層でありながら給水停止を行い、増税が一層滞納者を増やすこととなります。公共料金に消費税をかけることは税金の二重取りであり消費税増税の上乗せに反対する。

賛成

平山泰紀 議員

水道給水条例改正は、消費税が5%から8%に移行するための改正であり、消費税法に基づくもので賛成する。

町営住宅管理条例

— 全員賛成 —

福島復興再生特別措置法の一部改正があり、同法を引用している町営住宅管理条例の条項にずれが生じたため改正するものです。

消防団員の定員、任免、服務等に関する 条例

— 全員賛成 —

消防団員の任命に関する事項に、新たに「那須町に勤務する者」を追加し、団員定数の確保を図るとともに、消防活動に日々献身的に活動する団員の各種処遇について、欠格条項等必要な事項を追加し明確化を図るものです。

条例全部改正

野外研修センター設置、管理及び使用料 条例

— 賛成14・反対1 —

野外研修センターと野外